

別表第 4 施工管理記録様式

目 次

様式	名 称
	(出来形管理関係)
1	出来形管理図表 品質管理図表 (表紙)
2-1	出来形管理図表
2-2	度 数 表
3-1	測定結果一覧表
3-2	鋼管溶接測定結果一覧表
3-3	鋼管溶接、塗覆装点検表
3-4	管水路ジョイント間隔測定結果一覧表
3-5	埋設とう性管たわみ量管理表
3-6	鉄筋組立検査結果一覧表
4	杭打ち成績表
	(コンクリート関係)
5	セメントの密度試験 (JIS R 5201)
6-1	セメントの粉末度試験 (比表面積試験) (JIS R 5201)
6-2	セメントの粉末度試験 (網ふるい試験) (JIS R 5201)
7	セメントの凝結試験 (JIS R 5201)
8	セメントの安定性試験 (JIS R 5201)
9	セメントの強さ試験 (JIS R 5201)
10	細骨材の密度および吸水率試験 (JIS A 1109)
11	粗骨材の密度および吸水率試験 (JIS A 1110)
12	細骨材の表面水率試験 (JIS A 1111)
13-1	骨材のふるい分け試験 (細骨材) (JIS A 1102)

様式	名 称	
13-2	骨材のふるい分け試験 (粗骨材)	(JIS A 1102)
14	骨材試験成績一覧表	
15	コンクリートのスランプ試験およびフレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験(空気室圧力方法)	(JIS A 1101) (JIS A 1128)
16	コンクリートの圧縮強度試験	(JIS A 1108)
17	コンクリートの曲げ強度試験	(JIS A 1106)
18	フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験	(JIS A 5308) (JIS A 1144)
19	骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法)	(JIS A 5308) (JIS A 1145)
20	骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)	(JIS A 5308) (JIS A 1146)
21	鉄筋の曲げ試験	(JIS G 3112) (JIS Z 2248)
22	鉄筋の引張試験	(JIS G 3112) (JIS Z 2241)
	(土質関係)	
23	土の含水比試験	(JIS A 1203) (JGS 0121)
24-1	砂置換法による土の密度試験 (校正)	(JIS A 1214)
24-2	砂置換法による土の密度試験 (測定)	(JIS A 1214)
25	土の収縮定数試験	(JIS A 1209) (JGS 0145)
26-1	C B R 試験 (初期状態、吸水膨張試験)	(JIS A 1211) (JGS 0721)
26-2	C B R 試験 (貫入試験)	(JIS A 1211) (JGS 0721)
26-3	C B R 試験 (室内試験結果)	(JIS A 1211) (JGS 0721)
27	修正 C B R 試験	
28	現場 C B R 試験	(JIS A 1222)
29	道路の平板載荷試験	(JIS A 1215)
30	土の直接せん断試験	

様式	名	称
31	ポータブルコーン貫入試験	(JGS 1431)
32	締固めた土のコーン指数試験	(JIS A 1228) (JGS 0716)
33-1	土の一軸圧縮試験 (初期状態、軸圧縮過程)	(JIS A 1216) (JGS 0511)
33-2	土の一軸圧縮試験 (強度・変形特性)	(JIS A 1216) (JGS 0511)
34-1	土の液性限界・塑性限界試験 (測定)	(JIS A 1205) (JGS 0141)
34-2	土の液性限界・塑性限界試験 (試験結果)	(JIS A 1205) (JGS 0141)
35	土粒子の密度試験 (検定、測定)	(JIS A 1202) (JGS 0111)
36-1	土の粒度試験 (ふるい分析)	(JIS A 1204) (JGS 0131)
36-2	土の粒度試験 (2mmふるい通過分析)	(JIS A 1204) (JGS 0131)
36-3	土の粒度試験 (粒径加積曲線)	(JIS A 1204) (JGS 0131)
37-1	突固めによる土の締固め試験 (測定)	(JIS A 1210) (JGS 0711)
37-2	突固めによる土の締固め試験 (締固め特性)	(JIS A 1210) (JGS 0711)
	(アスファルト関係)	
38	アスファルト試験成績一覧表	
39	アスファルトの粘度温度表	
40	粗骨材試験成績一覧表 (碎石)	
41	細骨材試験成績一覧表 (砂)	
42	石粉及びスクリーニングス試験成績一覧表	
43	骨材粒度曲線表 (アスファルト)	
44	合材粒度ふるい分け試験及び配合比決定例	
45	骨材の推定変動範囲 (細骨材及びスクリーニングス)	
46	骨材配合率の密度補正	

様式	名 称
47	骨材配合率及び合成粒度(室内試験)
48	合成粒度曲線(室内試験)
49	試験配合表(アスファルト量別)
50-1	アスファルト混合物の安定度試験(マーシャル式・理論最大密度)
50-2	アスファルト混合物の安定度試験(マーシャル式)
51	試験結果図表
52	マーシャル試験による基準アスファルト量
53	フィーダ、ホットビン、ミキサーの骨材の粒度試験
54	粗骨材のすりへり試験 (JIS A 1121)
55	アスファルトの抽出試験
56	路面の平坦性試験表(標準偏差)
57	ブルーフローリング試験
	(品質管理関係)
58-1	\bar{X} -R管理データシート
58-2	\bar{X} -R管理データシート
58-3	\bar{X} -R管理図
59-1	X-Rs-Rm管理データシート
59-2	X-Rs-Rm管理データシートの2
60	X-Rs-Rm管理図
61	工事アルバム

(出来形管理関係)

(出来形管理関係)

様式 1

平成 _____ 年度 _____ 工事	総 監 督	括 員 監 督	主 任 監 督	任 員 監 督	員 監 督	主 任 技 術 者
<p style="text-align: center;"> _____ 出来形管理図表 _____ 品質管理図表 </p> <p style="text-align: center;">種 目</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>						
				事業所 _____	支所 請負会社名 _____	

注) 1. 出来形(品質)管理図表は、本表紙様式により、工種毎に綴るものとする。ただし、小規模工事については、監督職員の承認を得て、全工種分を一括綴り
とすることができる。
2. 種目は、基準高、厚さ、幅等と記入する。

様式 2-2

度 数 表

主任 監督員	主任 監督員	主任 技術者
-----------	-----------	-----------

工 事 名 _____
工 種 名 _____
平 成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 現 在 _____
請 負 会 社 名 _____
測 定 者 _____ 印 _____

度 数 (回)	[Grid Area]																			
	(一) ← 設 計 値 と の 差 → (十)																			

注)出来形管理で20点以上の場合使用する。

測定結果一覧表

請負会社名 _____

測定者 _____

印 _____

主 監	任 監 督 員	主 任 監 督 員	任 技 術 者

工事名 _____

工 種 名 _____

管理基準値		規格値		測定 単位	
A		B		測定 単位	

管理基準値		規格値		測定 単位	
A		B		測定 単位	

番号	月 日	測 点	設 計 値 C	実 測 値 D	設 計 値 との差 E=D-C	管理基準 値との差 F=A-E

記入事項

- 「工種名」は、掘削(基準高(V))、フルーム(厚さ(T))、橋台工(中心線のズレ(e))等と記入する。
- 「番号」の欄は、施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- Fを算出するA値は、E>0の場合は十側の値を、E≤0の場合は一側の値を用いる。また、A値が+側か-側かの片方、若しくは両方にない場合は、その符号側はF=Eとする。

様式 3-2

鋼管溶接測定結果一覧表

主任監督員	監督員	主任技術者

工事名 _____

請負会社名 _____

工種名 _____

測定者 _____ 印

測定位置	実 測 値				管理基準値	摘 要
	X	Y	X	Y		

(出来形管理関係)

様式 3-3

鋼管溶接、塗覆装点検表

主 監 督	任 員	主 監 督	任 員	主 技 術 者

工 事 名 _____

請負会社名 _____

測 定 者 _____ 印

測定位置	工 種	項 目	判 定		摘 要
			良	否	

(出来形管理関係)

様式 3-4

管水路ジョイント間隔測定結果一覧表

主 監 督 員	任 監 督 員	主 任 技 術 者
---------	---------	-----------

工 種 名 (呼び径)	測定年月日 (管番号)	測定位置 (管番号)	測定値(接合時)				管理基準値	判定	備 考	測定年月日	測定値(埋戻後)				(参考) 規格値	判定	備 考
			平均								a	b	c	d			
			a	b	c	d											

請負会社名 _____ 測定者 _____ 印 _____

- (注) 1. 管理基準値は接合時の値であり、4箇所の平均とする。
 2. (参考)規格値は埋戻後の値であり、原則として4箇所のうち1箇所でもこの値を超えてはならない。
 3. 測定は、呼び径700mm以下の場合には管の外から測定しても良い。
 また、埋戻し後の測定は、原則として呼び径700mm以下の測定は必要ない。
 4. 施工データが安定するまでの間は、上表の4箇所にごだわらず密に測定すること。
 5. 強化プラスチック複合管のD形の場合は、受口側と挿口側を各々測定すること。



<記載例>

測定位置	a	b	c	d	平均
NO.〇〇型(受口側データ記載)					
" 補(挿口側データ記載)					

埋設とう性管たわみ量管理表

主 任 監 督 員	主 任 監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____

請負会社名 _____

管種(長さ) _____

測 定 者 _____ 印 _____

測 定 位置 (管番号)	管据付時				管頂埋戻し時				埋戻し完了時				D+t(mm) (内径)(管厚)
	Du mm	たわみ率 %	Dh mm	たわみ率 %	Du mm	たわみ率 %	Dh mm	たわみ率 %	Du mm	たわみ率 %	Dh mm	たわみ率 %	

たわみ率の計算

$$\frac{\Delta X}{2R} \times 100(\%)$$

$$\Delta X = [2R - (D u + t)] \text{ 又は } [2R - (D h + t)]$$

2R: 管厚中心直径

t: 管厚

- 注) 1. マーキング位置における測定値を記入する。
 2. 測定については「土木工事施工管理基準」別表第1 直接測定による出来形管理 管路工工事 管路(埋設とう性管)の測定基準による。
 3. 矢板引抜き時の測定は、「管頂埋戻し時」の欄に測定値を記入する。

(出来形管理関係)

様式 4

杭打ち成績表

主 監 督 員	任 務 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 : _____

請負会社名 : _____

工 種 名 : _____

測 定 者 _____ 印

杭打込み 月 日	杭番号	杭規格	測 定 時 杭深度(m)	ハンマー 落下高(cm)	打込回数	リバウンド (cm)	平均沈下 量(cm)	支持力(kN)	摘要

杭配置図 適用公式名: _____
設計支持力: _____

(出来形管理関係)

(コンクリート関係)

様式 5

セメントの密度試験
(JIS R 5201)

主 監 督	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____ 請負会社名 _____

工 種 名 _____ 測 定 者 _____ 印 _____

試 験 日	平成 年 月 日 曜			天候	
試験日の状態	室 温 (°C)	湿 度 (%)	水 温 (°C)		
試 料	-----				

測 定 番 号	1	2	3	4	
① フラスコの番号					
② 初めの鉱油の読み (m)	Y				
③ 試料の質量 (g)					
④ 試料と鉱油の読み (m)	Y				
⑤ 密 度 $\frac{③}{④ - ②}$					
⑥ 許 容 差					
⑦ 平 均 値					
考 察	-----				

(コンクリート関係)

様式 6-1

セメント粉末度試験(比表面積試験)
(JIS R 5201)

主 監 督 員	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____

請負会社名 _____

工 種 名 _____

測 定 者 _____ 印

試 験 日	平成 年 月 日 曜 天候			
試験日の状態	室 温 (° C)		湿 度 (%)	
試 料	-----			
①セルと水銀との質量 (g)				
②セルの質量 (g)				
③水銀の質量 ① - ② (g)				
④(セル)+(セメント)+(水銀)の質量(g)				
⑤(セル)+(セメント)の質量 (g)				
⑥水銀の質量 ④ - ⑤ (g)				
⑦水銀の密度 (g/)	V			
⑧ベットの体積 $\frac{③ - ⑥}{⑦}$ ()				
⑨平 均 値				
測 定 番 号	1	2	3	4
試 料 の 質 量 (g)				
標 準 試 料 降 下 時 間 t_0 (s)				
標 準 試 料 比 表 面 積 (/g)				
セメント降下時間 t (s)				
セメント比表面積 (/g)				
許 容 差				
平 均 値				
考 察	-----			

(コンクリート関係)

様式 6-2

セメント粉末度試験（網ふるい試験）
(JIS R 5201)

主 監 督 員	任 務 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____

請負会社名 _____

工 種 名 _____

測 定 者 _____ 印

試 験 日	平成 年 月 日 曜 天候			
試験日の状態	室 温 (°C)		湿 度 (%)	
試 料				
測 定 番 号	1	2	3	4
① 試 料 の 質 量 (g)				
② 残 留 質 量 (g)				
③ 粉 末 度 $\frac{②}{①} \times 100$ (%)				
④ 平 均 値 (%)				
考 察				

（コンクリート関係）

様式 7

セメントの凝結試験
(JIS R 5201)

主 監 督 員	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____

請負会社名 _____

工 種 名 _____

測 定 者 _____

印 _____

試 験 日	平成 年 月 日 曜			天候			
試験日の状態	室内の温度 (°C)	室内の湿度 (%)	水 温 (°C)				
	湿気箱内の温度 (°C)	湿気箱内の湿度 (%)					
試 料	-----						

測 定 番 号		1	2	3	4		
試 料 の 質 量 (g)							
水 の 量 (m)		Y					
注 水 時 刻 (h・min)							
始 発 時 刻 (h・min)							
始 発 時 間 (min)							
終 結 時 刻 (h・min)							
終 結 時 間 (h)							
考 察	-----						

(コンクリート関係)

様式 8

セメントの安定性試験
(JIS R 5201)

主 監 督 員	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____ 請負会社名 _____

工 種 名 _____ 測 定 者 _____ 印 _____

試 験 日	平成 年 月 日 曜 天候			
試験日の状態	室 温 (° C)	湿 度 (%)	水 温 (° C)	
養生温度(°C)				
試 料				
測 定 番 号	1	2	3	4
試 料 の 質 量 (g)				
水 の 量 (m) Y				
ひび割れ・反りの有無				
試験結果				
考 察				

(コンクリート関係)

様式 9

セメントの強さ試験
(JIS R 5201)

主 監 督 員	任 員 監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____

請負会社名 _____

工 種 名 _____

測 定 者 _____ 印

試 験 日		平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	
試験日の 状態	室 温 (°C)					
	湿 度 (%)					
養生 温 度 (°C)						
材 齢 (日)						
供試体質量 (g) (脱型直後)		1				
		2				
		3				
供試体質量 (g) (強さ試験直前)		1				
		2				
		3				
曲 げ 試 験	最大荷重 (N)	1				
		2				
		3				
曲 げ 試 験	曲げ強さ (N/)	1				
		2				
		3				
平均値 (N/)						
圧 縮 試 験	最大荷重 (N)	1				
		2				
		3				
		4				
		5				
		6				
	圧 縮 試 験	圧縮強さ (N/)	1			
			2			
			3			
			4			
			5			
			6			
平均値 (N/)						
供試体作製日 : 平成 年 月 日						

(コンクリート関係)

様式 10

細骨材の密度および吸水率試験
(JIS A 1109)

主 監 督 員	任 員 監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____

請負会社名 _____

工 種 名 _____

測 定 者 _____ 印

試 験 日	平 成 年 月 日 曜 天 候			
試験日の状態	室 温 (° C)	湿 度 (%)	水 温 (° C)	乾燥温度 (° C)
試 料	-----			
測 定 番 号	1	2	3	4
① ビクノメーターの番号				
② 500m Yの目盛りまで水を満たした ビクノメーターの質量 m_1 (g)				
③ 試 料 の 質 量 m_2 (g)				
④ 試料と水で500m Yの目盛りまで 満たしたビクノメーターの質量 m_3 (g)				
⑤ 密 度 $\frac{③ \times \rho_w}{② + ③ - ④}$ (g/)				
⑥ 平 均 値				
⑦ 平 均 値 と の 差				
⑧ 試 料 の 質 量 m_4 (g)				
⑨ 試 料 の 乾 燥 質 量 m_5 (g)				
⑩ 吸 水 率 $\frac{⑧ - ⑨}{⑨} \times 100$ (%)				
⑪ 平 均 値 (%)				
⑫ 平 均 値 と の 差 (%)				
考 察	----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----			
	試験温度における水の密度 $\rho_w =$ g/			

(コンクリート関係)

様式 11

粗骨材の密度および吸水率試験
(JIS A 1110)

主 監 督 員	任 員 監 督 員	主 任 技 術 者

工事名 _____

請負会社名 _____

工種名 _____

測定者 _____ 印

試験日	平成 年 月 日 曜 天候			
試験日の状態	室 温 (° C)	湿 度 (%)	水 温 (° C)	乾燥温度 (° C)
試 料	-----			
測 定 番 号	1	2	3	4
① 試 料 の 質 量 m_1 (g)				
② 水 中 の か ご と 試 料 の 質 量 m_2 (g)				
③ 水 中 の か ご の 見 掛 け の 質 量 m_3 (g)				
④ 水 中 の 試 料 の 見 掛 け の 質 量 $(m_2 - m_3)$ (g)				
⑤ 密 度 $\frac{① \times \rho_w}{① - ④}$ (g/)				
⑥ 平 均 値				
⑦ 平 均 値 と の 差				
⑧ 乾 燥 後 の 試 料 の 質 量 m_4 (g)				
⑨ 吸 水 率 $\frac{① - ⑧}{⑧} \times 100$ (%)				
⑩ 平 均 値 (%)				
⑪ 平 均 値 と の 差 (%)				
考 察	----- ----- ----- ----- ----- ----- -----			
				試験温度における水の密度 $\rho_w =$ g/

(コンクリート関係)

様式 12

細骨材の表面水率試験
(JIS A 1111)

主 監 督	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____

請負会社名 _____

工 種 名 _____

測 定 者 _____

印 _____

試 験 日	平成 年 月 日 曜 天候			
試験日の状態	室 温 (° C)	湿 度 (%)	水 温 (° C)	
試 料	----- d _s : 試料の表面乾燥密度 = g/			
	測 定 番 号	1	2	3
① 試 料 の 質 量 m ₁ (g)				
② (フラスコ)+(マークまでの水)の質量 m ₂ (g)				
③ (フラスコ)+(マークまでの水) + (試 料) の 質 量 m ₃ (g)				
④ m=①+②-③ (g)				
⑤ $ms = \frac{①}{d_s}$				
⑥ 表 面 水 率 $H = \frac{④-⑤}{①-④} \times 100$ (%)				
⑦ 平 均 値 (%)				
⑧ 平 均 値 と の 差 (%)				
⑨ 試 料 を 覆 う 水 量 V ₁ (m)				
⑩ (試 料) + (水) の 容 積 V ₂ (m)				
⑪ V=⑩-⑨ (g)				
⑫ 表 面 水 率 = $H = \frac{⑪-⑤}{①-⑪} \times 100$ (%)				
⑬ 平 均 値 (%)				
⑭ 平 均 値 と の 差 (%)				
考 察	----- ----- ----- ----- -----			

(コンクリート関係)

様式 13-1

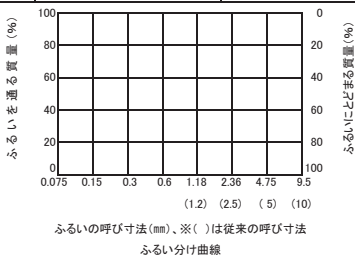
骨材のふるい分け試験(細骨材)
(JIS A 1102)

主 監 督 員	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____ 請負会社名 _____

工 種 名 _____ 測 定 者 _____ 印 _____

試 験 日	平成 年 月 日 曜 天候				
試験日の状態	室 温 (° C)		湿 度 (%)		
試 料	-----				
ふるいの呼び寸法 (mm)	各ふるいとどまる質量の累計		各ふるいとどまる質量		ふるいを通る質量
	(g)	(%)	(g)	(%)	(%)
9.5 (10)					
4.75 (5)					
2.36 (2.5)					
1.18 (1.2)					
0.6					
0.3					
0.15					
0.075					
受 皿					
計					
粗粒率					



考 察

(コンクリート関係)

様式 13-2

骨材のふるい分け試験(粗骨材)
(JIS A 1102)

主 監 督	任 員	主 監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____

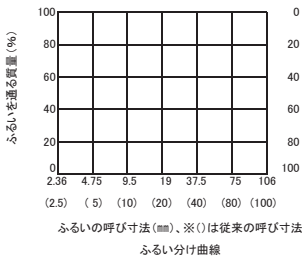
請負会社名 _____

工 種 名 _____

測 定 者 _____

印 _____

試 験 日	平成 年 月 日 曜 天候				
試験日の状態	室 温 (° C)		湿 度 (%)		
試 料	-----				
ふるいの呼び寸法 (mm)	各ふるいにとどまる質量の累計		各ふるいにとどまる質量		ふるいを通る質量
	(g)	(%)	(g)	(%)	(%)
最大寸法 (mm)			粗 粒 率		



考 察

(コンクリート関係)

様式 14

骨材試験成績一覧表

主 監 督	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____

請負会社名 _____

工 種 名 _____

測 定 者 _____ 印

試 料 採 取 地 名										
試 験 日										
分 け る 骨 材	粗 骨 材	150 ^{mm} 以上通過質量百分率 %								
		150 ~ 100 "								
		100 ~ 80 "								
		80 ~ 60 "								
		60 ~ 50 "								
		50 ~ 40 "								
		40 ~ 30 "								
		30 ~ 25 "								
		25 ~ 20 "								
		20 ~ 15 "								
		15 ~ 10 "								
	10 ~ 5 "									
	5以下 "									
		粗 粒 率								
	細 骨 材	細 骨 材	5 ^{mm} 以上通過質量百分率 %							
			5 ~ 2.5 "							
			2.5 ~ 1.2 "							
			1.2 ~ 0.6 "							
			0.6 ~ 0.3 "							
0.3 ~ 0.15 "										
	0.15以下 "									
	粗 粒 率									
細 骨 材	細 骨 材	密 度								
		単位容積質量(標準) kg/ W								
		単位容積質量(軽装) kg/ W								
		安 定 性 %								
		吸 水 量 %								
粗 骨 材	粗 骨 材	洗 い 試 験 %								
		密 度								
		単位容積質量(標準) kg/ W								
		単位容積質量(軽装) kg/ W								
		安 定 性 %								
		吸 水 量 %								
		す り へ り 減 量 %								
		洗 い 試 験 %								
軟 石 量 試 験 %										
細 長 扁 平 試 験 %										
備 考										

(コンクリート関係)

様式 16

コンクリートの圧縮強度試験
(JIS A 1108)

主 監 督 員	任 員 監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____ 請負会社名 _____

工 種 名 _____ 測 定 者 _____ 印 _____

試 験 日	平成 年 月 日 曜				天候						
試験日の状態	室 温 (° C)			湿 度 (%)			水 温 (° C)				
試 料											
示 方 配 合	粗骨材 の最大 寸 法 (mm)	スランブ (cm)	水セメ ント比 W/C (%)	空 気 量 (%)	細骨 材率 s/a (%)	単 位 量 (kg/)					
						水 W	セメント C	混和 材 F	細骨 材 S	粗骨材G ? ? mm mm	
材 齢 (日)											
養生方法				養生温度 (°C)							
供試体番号	1		2		3		4				
平均直径 (mm)											
断 面 積 (
平均高さ (mm)											
ス ラ ン ブ (cm)											
質 量 (kg)											
最大荷重 (N)											
圧 縮 強 度 (N/											
平均圧縮強度 (N/											
見 掛 け 密 度 (kg/											
平均見掛け密度 (kg/											
供試体の破壊状況の スケッチ											
考 察	----- ----- ----- ----- -----										

(コンクリート関係)

様式 17

コンクリートの曲げ強度試験
(JIS A 1106)

主 監 督 員	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____ 請負会社名 _____

工 種 名 _____ 測 定 者 _____ 印 _____

試 験 日	平成 年 月 日 曜 天候										
試験日の状態	室 温 (°C)	湿 度 (%)	水 温 (°C)								
試 料											
示 方 配 合	粗骨材 の最大 寸 法 (mm)	スランブ (cm)	水セメ ント比 W/C (%)	空 気 量 (%)	細骨 材率 s/a (%)	単 位 量 (kg/)					
						水	セメント	混和 材	細骨 材	粗骨材G	混和剤
						W	C	F	S	mm ? mm	mm ? mm
材 齢 (日)											
養生方法						養生温度 (°C)					
供 試 体 番 号	1		2		3			4			
平 均 幅 (mm)											
平 均 高 さ (mm)											
ス パ ン (mm)											
最 大 荷 重 (N)											
曲 げ 強 度 (N/)											
平均曲げ強度 (N/)											
破壊断面とこ れに近い支点 との距離 (mm)											
供試体の破壊状況 のスケッチ											
考 察											

(コンクリート関係)

フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験
(JIS A 5308、JIS A 1144)

主任監督員	主任監督員	主任技術者

工 事 名		請負会社名										印
工 種 名		測 定 者										
試 験 日	平成	年	月	日	天	候						
試 料	採取方法											
	保管方法											
示 方 配 合	細骨材の最大寸法 (mm)	スランプの範囲 (cm)	空気量の範囲 (%)	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	水	セメント	細骨材	粗骨材	単位容積質量(kg/)		
										混和材料		
測 定 内 容	分 析 方 法											
測 定 回 数	1	2	3	平 均								
塩 化 物 イ オン 濃 度 (%)												
塩 化 物 量 (kg/)	判定基準										測定場所	
	_____以下										現 場	工 場

様式 19

骨材のアルカリシリカ反応性試験（化学法）
 (JIS A 5308、JIS A 1145)

主任 監督員	主任 監督員	主任 技術者
-----------	-----------	-----------

工事名 _____ 請負会社名 _____
 工種名 _____ 測定者 _____
 試験日 _____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 印

骨材の種類	骨材の産地	試験料の返り	試験料重量 (g)	反応時間 (hf)	アルカリ濃度減少量 (Rc) (mmol/l)			吸光度法			溶解シリカ量 (Sc)			原子吸光度法			有害度の判定		
					V ₁ (m)	V ₂ (m)	V ₃ (m)	平均値	V	C (mg/l)	Sc	平均値	W (g)	Sc	平均値	C (mg/l)		Sc	平均値
		1																	
		2																	
		3																	
		1																	
		2																	
		3																	
		1																	
		2																	
		3																	
		1																	
		2																	
		3																	
備考																			

様式 20

骨材のアルカリシリカ反応性試験（モルタルバー法）
 (JIS A 5308、JIS A 1146)

主 監 督	任 員	監 督 員	主 任 者 技 術

工事名 _____ 請負会社名 _____

工種名 _____ 測定者 _____ 印 _____

試験日	平成 年 月 日		曜 天候				
試験日の状態	気温 (°C)	室温 (°C)	容器内温度 (°C)	容器内湿度 (%)			
セメント	種 別 全アルカリ						
骨 材	産 地 種 別						
区 分	材 齢	脱型時	2週間	4週間	8週間	3ヶ月	6ヶ月
		① 基 長 L (有効ゲージ長) ($\times 10^{-3}$ mm)	1				
	2						
	3						
② 供試体脱型時のダイヤル ゲージの読み X_{ini} ($\times 10^{-3}$ mm)	1						
	2						
	3						
③ 同時測定した標準尺のダ イヤルゲージの読み sX_{ini} ($\times 10^{-3}$ mm)	1						
	2						
	3						
④ 材齢iにおける供試体のダ イヤルゲージの読み X_i ($\times 10^{-3}$ mm)	1						
	2						
	3						
⑤ 材齢iにおける標準尺のダ イヤルゲージの読み sX_i ($\times 10^{-3}$ mm)	1						
	2						
	3						
⑥ 膨張率 (%)	1						
	2						
	3						
	平均						
判 定							
精 度							
考 察	----- ----- ----- ----- -----						

(コンクリート関係)

様式 22

鉄筋の引張試験
(JIS G 3112、JIS Z 2241)

主 監 督	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工 事 名 _____ 請負会社名 _____

工 種 名 _____ 測 定 者 _____ 印 _____

試 験 日	平成 年 月 日 曜 天候	
試 験 日 の 状 態	気 温 (° C)	
	室 温 (° C)	
試 料	-----	
試 料 番 号		
呼 び 径 (mm)		
実 測 径 (mm)	最大径	
	最小径	
	平均	
断 面 積 ()		
種 別		
記 号		
標 点 距 離 (mm)		
降 伏 点 荷 重 (N)		
降 伏 点 (N/)		
引 張 荷 重 (N)		
引 張 強 さ (N/ □ □)		
伸 び	(mm)	
	(%)	
切 断 位 置 に よ る 記 号		
試 験 片		
判 定		
考 察	-----	

(コンクリート関係)

(土質関係)

様式 23

土の含水比試験
(JIS A 1203、JGS0121)

主 監 督 員	任 員	監 督 員	主 任 技 術 者

工事名 _____ 試験日 平成 年 月 日 調査会社名 _____

工 種 名 _____ 試料採取地点 _____ 測 定 者 _____ 印 _____

試料番号(深さ)					
容器 NO.					
m_a	g				
m_b	g				
m_c	g				
w	%				
平均値 w	%				
特記事項					

試料番号(深さ)					
容器 NO.					
m_a	g				
m_b	g				
m_c	g				
w	%				
平均値 w	%				
特記事項					

試料番号(深さ)					
容器 NO.					
m_a	g				
m_b	g				
m_c	g				
w	%				
平均値 w	%				
特記事項					

試料番号(深さ)					
容器 NO.					
m_a	g				
m_b	g				
m_c	g				
w	%				
平均値 w	%				
特記事項					

試料番号(深さ)					
容器 NO.					
m_a	g				
m_b	g				
m_c	g				
w	%				
平均値 w	%				
特記事項					

$$w = \frac{m_b - m_a}{m_b - m_c} \times 100$$

- m_a : (試料+容器)質量
- m_b : (炉乾燥試料+容器)質量
- m_c : 容器質量

(社)地盤工学会規格準用

(土質関係)